

科目名 Subject	ヘルスケア概論 Overview of Healthcare			教員名	森 優紀	
開講年次	1	開講時期	前期	単位	2単位	
必修／選択	選択	授業形態	講義	時間	30時間	
実践的教育	×					
主な学習効果	知識・技能	主体的行動力	課題解決能力	多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	美しく生きる力を実践できる能力
	◎	○	○			
科目の概要	美の探求には、外見を磨くだけでなく、身体を健康に保つことも重要である。健康を保つためには、個人の健康管理への努力だけでは達成することは困難であり、社会的な健康に関する要因が大きく影響する。そのため、わが国では、個人のみならず、地域・学校・職域等の集団に対して、疾病の予防・健康の保持・増進活動が展開されている。これらを実行可能とするために、これらに関連する様々な法律、それによる具体的施策が存在する。健康に関する法律および施策は、国民を対象にした各種調査の結果に基づいて作成されている。本科目では、健康に関する調査がどのように行われているか、その結果、どのような法律・施策が作成されているか、その流れと具体的な法律・施策・その意義等について学習する。最終的には、医療・保健・福祉における学術上の基本的知識を習得するのみならず、社会に進出した際には、即戦力となるような実践的知識も会得することを目指す。					
授業方法	オンライン (ZOOM) 授業					
授業の目標	・わが国における平均寿命などの保健統計の傾向を説明できる。・医療、保健現場における個人情報、自己決定件について説明できる。・社会保障制度の4本柱について説明できる・各種保健、福祉の施策の概要を理解し説明できる。健康管理に関わる自身の問題を主体的に捉え、その解決策を想定できる。					
時間外学習 (予習・復習)	各回の授業内容の復習、及び次回の内容に関する予習を実施する。授業内で示した、レポートを作成し、次回授業時に提出する。(180分程度) また、戻されたレポートの見直しを行い、課された課題について調べ、追記をする。(60分程度)					
教科書・教材	教科書		公衆衛生がみえる2021-2022 医療情報科学研究所編集 メディックメディア発行 2021年			
	教材		なし			
	使用設備・備品		なし			
	参考文献		なし			
評価方法	レポート40%、定期試験60%					
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。					
学生へのフィードバックの方法	定期試験の要点について、掲示にて解説を行います。					
履修上の注意	ZOOM、パワーポイントによる授業中、説明とともに問いを与えた際には、口頭やチャットで回答させる。回答に対する解説など双方向の授業を展開する。事例検討、グループワーク等は重要な学習になるため、まじめに取り組む。					
本科目履修と関連する資格	資格名	なし				

授業計画			
	授業内容	到達目標	時間外学習・備考
第1回	オリエンテーション	講義の進め方、概要を理解し、準備することができる	健康や疾病と美容の関連性について、A4レポート用紙2枚程度にまとめる。現代の公衆衛生で問題になっている事柄、病気の予防について調べ実生活における行動を計画する。(240分程度)
第2回	健康の概念、健康に影響を及ぼす要因、疾病の予防とは何か学ぶ	健康の概念、健康に影響を及ぼす要因、疾病の予防とは何かを説明できる	健康の概念等について、A4レポート用紙2枚程度にまとめる。健康に影響を及ぼす要因を実生活に当てはめ、どんな対処をすればよいか考え実生活における行動計画し実践する。(240分程度)
第3回	保健統計の意義と種類(1)保健統計の意義、種類、人口動態統計とは何か、調査項目について学ぶ	保健統計の意義、種類、人口動態統計とは何か、調査項目について説明できる	保健統計の意義と種類等について、A4レポート用紙2枚程度にまとめる。人口動態統計をweb siteで検索し問題となっているか実生活の場面に即して考え自己講義する。(240分程度)
第4回	保健統計の意義と種類(2)人口動態統計とは何か、調査項目、年次推移について学ぶ	人口動態統計とは何か、調査項目、年次推移について説明できる	人口動態統計の各調査項目をレポート用紙2枚程度にまとめる。人口動態統計をweb siteで検索し何が問題となっているか実生活の場面に即して考え自己講義する。(240分程度)
第5回	保健統計の意義と種類(3)疾病に関する統計の調査項目と現代の傾向について学ぶ	疾病に関する統計の各調査項目結果と現代における傾向について説明できる	主要な疾病の現代の傾向についてレポート用紙2枚程度にまとめる。現代における疾病構造を実生活から考え予防のための行動を実践する。(240分程度)
第6回	医療・保健現場における倫理と患者の人権、個人情報、患者の自己決定権、インフォームドコンセントについて学ぶ	医療・保健現場における個人情報の取り扱い、患者の自己決定権、インフォームドコンセントについて説明できる	個人情報とは何か具体例を挙げレポート用紙2枚程度にまとめる。実生活において個人情報を保護する行動を実践する。(240分程度)
第7回	医療・保健に係る医師・歯科医・看護師等の資格とその特徴、関係法規について学ぶ	医療・保健に係る医師・歯科医・看護師等の資格とその特徴について説明できる	医療・保健に係る資格等についてレポート用紙2枚程度にまとめる。実生活において医療従事者等専門職の行動を観察し特徴を自己講義する。(240分程度)
第8回	ライフサイクルと社会保障制度の4本柱について学ぶ	社会保障制度の4本柱について説明できる	社会保障制度の4本柱等についてレポート用紙2枚程度にまとめる。行政機関のweb site、介護保険証、母子健康手帳等を実際に見て社会保障の仕組み・流れを自己講義する。(240分程度)
第9回	地域における保健、福祉の仕組み(1)地域保健、成人保健について学ぶ	保健所、市町村保健センターの役割、各種健康診断について説明できる	保健所、市町村保健センター等についてレポート用紙2枚程度にまとめる。自分の住む管轄保健所等のweb siteからサービスを調べ自分だったらどんな事業を展開するか考え企画をする。(240分程度)
第10回	地域における保健、福祉の仕組み(2)母子保健、乳幼児保健について学ぶ	母子保健、乳幼児保健施策の概要、内容、流れについて説明できる	母子保健、乳幼児保健等についてレポート用紙2枚程度にまとめる。現代の母子保健上の問題を実生活から考え自己講義する。(240分程度)
第11回	地域における保健、福祉の仕組み(3)高齢者保健について学ぶ	介護保険、在宅医療の概要を説明できる	介護保険制度についてレポート用紙2枚程度にまとめる。実生活において自分が住む地域にどんな高齢者施設があり、どんな活動をしているか自治体のweb siteや足を運んで調べる。(240分程度)
第12回	地域における保健、福祉の仕組み(4)障害者福祉、精神保健福祉について学ぶ	ノーマライゼーション、QOL、バリアフリー等の概念と各種施策の概要について説明できる	介護保険制度についてレポート用紙2枚程度にまとめる。自分が住む地域にどんな高齢者施設があり、どんな活動をしているかを自治体のweb siteで調べ地図に書き込んでみる。(240分程度)
第13回	地域における保健、福祉の仕組み(5)歯科保健、感染症対策、食品保健について学ぶ	ライフサイクルに応じた歯科領域の課題、感染症の分類、食品の安全施策について説明できる	歯科、感染症の分類等についてA4レポート用紙2枚程度にまとめる。実生活において歯科予防、感染予防対策を実践するための行動計画を立て実践する。(240分程度)
第14回	学校保健、産業保健の仕組みについて学ぶ	学校保健、産業保健における昨今の課題について説明できる	学校保健、職域保健等についてレポート用紙1-2枚程度にまとめる。短大の学校保健活動について調べ自身の健康管理行動計画を立て実践する。(240分程度)
第15回	まとめと解説	これまでの学びの概要を説明できる	全講義の振り返りを行い、特に実生活において行動してみた保健行動について学生同士でディスカッションを行い、その結果をレポート用紙2枚程度にまとめる。(240分程度)